

平成17年度 横浜総合医学振興財団 学術・研究助成募集要項

横浜総合医学振興財団は、横浜市立大学医学部創立50周年を記念して、横浜市及び神奈川県内の医学と医療の総合的な振興を目的に設立され、研究、教育・研修などへの助成を行っています。

平成17年度の助成については、次のように行います。なお、本年度より助成項目に変更がありますので御注意下さい。

I 助成の種類

1 研究助成

(1) 萌芽的研究助成

35歳以下の若手研究者（2年以上の研究歴を有する大学院生を含む。）の個人または小グループによる基礎、臨床及び社会医学を含む広い分野の研究を対象にします。

助成金額：1件当たり20万円程度 総額200万円

なお、大学院生の場合は、指導教員の推薦状を必要とします。

(2) 奨励研究

ある程度の実績を有する中堅研究者の研究を更に発展させるため将来性が期待される研究に対して助成する。（海外との共同研究などを含む）年齢：45歳未満

助成金額：1件40万円程度 総額200万円

(3) 推進研究助成（梅原基金）

現在活躍中の研究者による発展性が期待され特色がある研究を支援する。

平成15年と16年に採択され現在進行中の研究の継続分の他に新規の応募2件程度（1件100万円程度）を採用の予定です。原則として50歳未満で教授以外の方が望ましい。

助成金額：総額1500万円

実績により次年度、次々年度にも助成されます。詳細については応募用紙の案内を参照して下さい。

(4) 海外留学・研修助成

既にある程度の実績を有する研究者が海外で特色のある研究や特殊な臨床技術研修を行う場合に旅費や滞在費の一部を助成する。受け入れ先の研究機関から給与を受け、定められている研究に従事する場合は対象にならない。

年齢40歳未満 助成金額：1件50万円以内 総額100万円

(5) 医療技術研究助成（横浜十全会基金）

医師を除く医療関係者の実務的研究や業務改善の企画などに援助する。医療経済や医療安全などの分野を含む。

助成金額：1件当たり20万円程度 総額100万円

2 学術講演会助成

学術講演会の開催に要する経費の一部を助成します。

助成金額：1件当たり5万円以内 件数：5件程度（受付は随時）

II 応募資格

神奈川県内の大学、研究所、病院、その他の医療機関（医院・クリニックなどを含む）において、医療に関連する研究や業務に従事している者（大学院生を含む）及び神奈川県外に在住する横浜医学会会員。

III 応募方法

所定の助成応募用紙に必要事項を記入して、財団事務局に提出する。応募用紙は、財団事務局にあります。

Ⅳ 応募期間

平成17年3月28日（月）から平成17年5月16日（月）17：00迄に事務局に到着したものとします。（厳守）

Ⅴ 選 考

選考は、財団理事会が委嘱する研究助成選考委員会において行われます。結果については、7月上旬頃までに申請者に通知します。

Ⅵ そ の 他

- 1 以前に当財団の一般研究助成を受けた方が類似課題で再応募することは可能です。その場合は以前の研究成果と新しい申請との関連及び継続が必要な理由を明記して下さい。
- 2 助成金受領の1年後（2006年8月末日迄）に、研究（事業）内容を2,000字程度にまとめた報告書を提出して下さい。財団では、この原稿を写真印刷にして研究報告書を作りますのでその点に留意して報告書を作製して下さい。その際、別に収支決算書及び預金通帳のコピーも添付していただきます。
- 3 助成金受領者は、発表論文や印刷物に財団から助成を受けた旨を記載するとともに、その論文又は記載してある印刷物を1部提出して下さい。

連絡先 横浜総合医学振興財団 事務局
横浜市金沢区福浦3-9 TEL 045-788-8635
FAX 045-788-8640